

エコアクション21

環境活動レポート

(2010年6月～2010年8月)



発行日 : 2010年10月20日



株式会社サンエイ

〒721-0966 広島県福山市手城町2-1-19

TEL:084-922-6190 FAX:084-922-6193

URL: <http://sun-a.biz/>

<http://sun-a.biz/>



1.環境方針	2
2.組織の概要	3～4
3.環境目標・達成手段	5～6
4.活動実績	7
5.環境活動の取り組み結果の評価	8～10
6.活動状況のまとめ	11

株式会社 サンエイ 環境方針

今日私達が享受している快適で豊かな社会は、無尽蔵に存在し対価が圧倒的に安い地球という資源を、誰許されることなく人類が占有的に大量消費することによってはじめて成り立っているのだと言えます。そしてその存在が決して無尽蔵ではないと言うことが知られて以降も、私達の子孫や地球に住むあらゆる動植物が未来にわたって受け取るべき恩恵を、先取りしてまで現在の私達の生活レベルを維持し向上させるために大量消費を止めることができません。

私達が環境保全活動に取り組むにあたり、その基本とする理念は「未来の子供達、未来のあらゆる地球上の生命のために、できるだけ多くを先送りすること」「私達がいじくさないこと」です。

私達は社内において業務の見直しを図りエコ活動を推進すると共に、そのノウハウの普及、エコ商品の普及・販売活動等を通じ、環境負荷の低減に全社一丸となって自主的・積極的に取り組みます。

事業を通じて地球環境保護

全ての事業活動において、地球環境保護に寄与できるように努めます。

資源・エネルギーの効率的利用

資源・エネルギーの消費や廃棄物の排出状況等をチェックし、環境への負荷を全社員で認識し、省資源、省エネルギー、リサイクルに努めます。

環境関連法規の遵守

環境関連の諸法規及び当社が同意した各種協定を順守します。

継続的環境改善の実施

環境保全に関する目的・目標を設定し、取組結果を見直すことにより、継続的な環境改善に取り組みます。

事務用品のグリーン購入推進

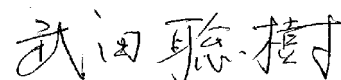
環境保護の意識を持って、社内外において事務用品グリーン購入を推進をします。

環境啓発活動と地域・社会貢献活動の推進

環境活動レポートを公表するなど、社内外に対して環境保護に関する情報の提供を行い、また、啓発・教育活動を推進するとともに、地域社会の一員として地域・社会貢献活動の推進に努めます。

平成22年6月1日

株式会社 サンエイ
代表取締役



2.組織の概要



会社概要

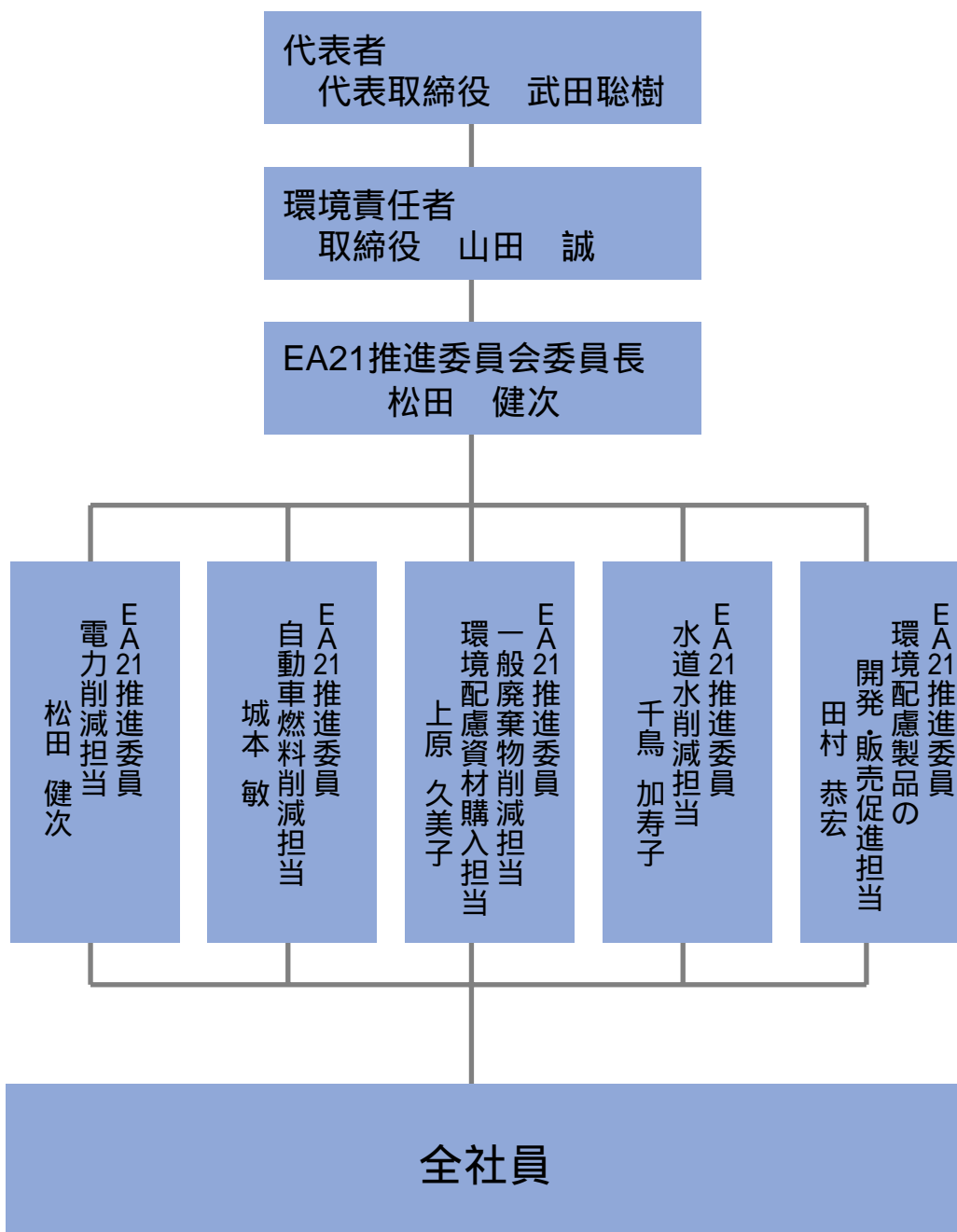
会社名	株式会社サンエイ
所在地	〒721-0966 広島県福山市手城町2丁目1-19 TEL:084-922-6190 FAX:084-922-6193
代表者	代表取締役 武田聡樹
資本金	3,000万円
設立	昭和38年7月14日
年商	8億2千万円
従業員数	26名
事業年度	6月～5月
URL	http://sun-a.biz
事業内容	OA機器・ネットワーク機器等の販売およびメンテナンス オフィスサプライ用品の販売 ホームページ制作 (適応範囲)



2.組織の概要



組織図



3.環境目標・達成手段

二酸化炭素排出量削減

目 標	目 標	目 標達成手段
電力の削減		
基準年度実績	74,071 kWh	LED灯の導入 昼休憩の消灯 残業時間の短縮 エアコンの適温設定(夏:28度 冬:20度) こまめな節電
2009 年	49,924 kg-CO2	
使用する二酸化炭素排出係数(中国電力);	0.674	
2010 年度目標		
基準年度比	90%	
削減率	-10%	
目標値	44,931 kg-CO2	
自動車燃料の削減		
基準年度実績		エリア別営業活動の見直し アイドリングストップ 急加速・急停車の防止 冷房の控え目使用 燃費のよい車の購入(更新時)
2009 年	54,849 kg-CO2	
ガソリン	23,013 L	
軽油	0 L	
2010 年度目標		
基準年度比	98%	
削減率	-2%	
目標値	53,752 kg-CO2	

廃棄物排出量削減

目 標	目 標	目 標達成手段
一般廃棄物の削減		
基準年度実績		今年では現状の把握を行います。 分別の徹底 シュレッダー・廃紙のリサイクル化 梱包材の再利用 町内会の廃品回収への提供(第3日曜日)
2009 年	kg	
2010 年度目標		
基準年度比		
削減率		
目標値	kg	

排水量削減

目 標	目 標	目 標達成手段
水道水の削減		
基準年度実績		会長宅とメーターを共有しているため、事業所のみでの把握は不可能です。したがって、数値目標の設定は困難なため下記の取り組みを実行します。なお、今年10月ごろにメーターを分ける工事を行う予定なので、その後計測をし目標設定します。 洗車・社内清掃時にホースで水を出さず、バケツを利用して節水 トイレに擬音装置取り付け
2009 年	立方メートル	
2010 年度目標		
基準年度比		
削減率		
目標値	立方メートル	

3.環境目標・達成手段

環境配慮資材購入

目 標	目標達成手段
事務用品のグリーン購入	文具カタログ販売ユーザーへのグリーン購入の推進
基準年度実績	
2009 年	中期計画
2010 年度目標 400 件	・目標値の設定
基準年度比	
削減率	
目標値	

環境配慮製品の開発・販売促進

目 標	目標達成手段
環境配慮製品の開発・販売促進	低電力コピー機の販売・リプレース
基準年度実績	低電力コピー機の告知
2009 年 75 台数	
2010 年度目標	
基準年度比 105%	
削減率 5%	
目標値 96 台数	

4.活動実績



社内勉強会によるエコ活動への啓発



エコドライブ勉強会



週1回の環境奉仕活動

5.環境活動の取り組み結果と評価

二酸化炭素排出量削減

	活動月	6月	7月	8月	評 価
電力の削減	基準年 kWh	5279	6738	7528	結果としては未達成であったが、残業時間短縮による長時間のエアコンや照明、パソコンなどの使用がなくなったため、電力の削減につながってきていると考えられる。
	基準年 kg-CO2	3,558	4,541	2,846	
	(累計)	3,558	8,099	10,945	
	目 標 (月別)	3,202	4,087	4,566	
	(累計)	3,202	7,290	11,856	
	今期 kWh	4,656	5,950	6,597	
	今期 kg-CO2	3,138	4,010	4,446	
(累計)	3,138	7,148	11,594		
達成状況					
自動車燃料の削減	基準年ガソリン L	1945.0	2250.7	1863.2	営業活動強化により、各営業の顧客訪問件数が増え、車による移動距離が増えたため、ガソリン使用料が増加したものと考えられる。また、猛暑の影響でエアコン使用率も高かったものと思われる。
	軽油L				
	(月別) Kg-CO2	4,516	5,225	4,326	
	(累計) Kg-CO2	4,516	9,741	14,067	
	目 標 (Kg-CO2)	4,425	5,121	4,239	
	(累計)	4,425	9,546	13,785	
	今期実績ガソリン L	2,141	2,233	2,210	
軽油L					
(月別) Kg-CO2	4,971	5,184	5,130		
(累計) Kg-CO2	4,971	10,155	15,285		
達成状況					
		×	×	×	

購入電力の排出係数・・・0.674(中国電力)

廃棄物排出量削減

	活動月	6月	7月	8月	評 価
一般廃棄物の削減	基準年 kg				昨年度の計測実績がないため比較はできないが、昨年より物流件数が少ないため、梱包の資材などのごみが少ないように思われる。今後も継続して計測を続ける。
	(累計)	0	0	0	
	目 標 (月別)	0	0	0	
	(累計)	0	0	0	
	今期実績(月別)	109.2	399.1	385.8	
	(累計)	109.2	508.3	894.1	
達成状況					

5.環境活動の取り組み結果と評価

排水量削減

	活動月	6月	7月	8月	評 価
水道水の削減	基準年 m3 (累計)	112	0	114	別棟と合算の数値の為、測定のみ。 1階トイレに擬音装置取り付け。
	目 標 (月別) (累計)	0	0	0	
	今期実績(月別) (累計)	113	0	111	
	達成状況				

環境配慮資材購入

	活動月	6月	7月	8月	評 価
グリーン購入	基準年 (累計)				新たな取り組みとして、通信カタログでのグリーン購入の推進をしていきます。
	目 標 (月別) (累計)				
	今期実績(月別) (累計)	チラシの作成			
	達成状況				

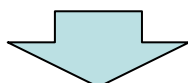
環境配慮製品の開発・販売促進

	活動月	6月	7月	8月	評 価
環境配慮商品	基準年 台数 (累計)	2	6	1	販売推移は順調である。
	目 標 (月別) (累計)	0	0	0	
	今期実績(月別) (累計)	4	10	8	
	達成状況				

5.環境活動取り組み結果と評価

問題点是正と予防処置

問題点の状況報告			
種類	システム	法規制	目標 その他
発生部門	自動車燃費の削減		
発見日	H22年9月	発見者	城本
問題点 (不適合)の内容: 目標基準年2009年6月・7月・8月の3ヶ月間のガソリン使用量にに対して、今年(2022年)の3ヶ月間は、使用量がオーバーした。			
応急処置: 1、エコドライブの勉強会を実施。 2、積載のチェック。 3、空気圧チェック。 4、車内にエコドライブ項目のステッカーを貼った。			



原因調査・処置案	
原因 (真の原因にたどり着くまで掘り下げる): 1、今年の夏は、昨年より暑かった。 2、走行距離が伸びたのではないかと、営業エリアの変更があった。	
是正処置案 (再発防止、問題点の除去) 1、各車の燃費の把握。 2、再度エコドライブ勉強会の実施。 3、車輛管理(オイル交換)	実施予定日 H22年11月
予防処置の必要性	必要 不要
予防処置案 (潜在的な原因の除去) 燃費把握により、長距離運転者に燃費のいい車を割り振りする。	実施予定日 H23年3月

次年度の取り組み内容

- ・LEDの追加導入
- ・更新時低電力パソコン導入
- ・水量計の設置

環境関連法規の違反及び訴訟等

当社に適用される環境関連法規等については、2010年9月30日遵守状況点検の結果、問題ない事を確認した。
また、当社の環境管理に対する利害関係からの訴訟または当局からの指摘等は過去3年間ありません。

代表者による全体評価と見直しと結果

- 1.システムの有効性および取り組みの適切性はあった。
- 2.環境方針、環境目標、環境活動計画の変更は特になし。
- 3.環境経営システムの変更は下記である。
 - ・電力の削減に関してはLED灯の導入、エアコン温度設定の遵守、残業時間の削減等にわたり、継続的な取り組みであった。更に改善を要する事項としては、残業時に外気が下がってくる時刻等を勘案し、エアコンを切り外気導入をする等の取り組みを期待する。
 - ・自動車燃料の削減に関しては、使用量を集計する取り組みにおいて自らの使用量を把握することによりエコドライブについての意識をその都度喚起する効果はあった。更に改善を要する事項としては、使用量の総量を知ることだけではなく、エコドライブの効果としての燃費の推移を把握することが大切だと思われる。
 - ・一般廃棄物の削減については、現状を把握し今後の取り組みを期待する。
 - ・水道水の削減については、会長宅のメーターは本年10月に分離が完了したので、今後は現状を把握し今後の取り組みに期待する。
 - ・事務用品のグリーン購入については前面実施を周知徹底すること。
 - ・環境配慮製品の開発・販売促進については、販売活動において顧客への周知活動に一層の工夫が求められる。